

外国人労働者の健康とストレスについて

-沖縄におけるインドネシア人技能実習生に着目して-

先家 茉莉*・小川 寿美子*
(名桜大学大学院 国際文化研究科 健康科学教育研究領域)

キーワード：沖縄県、インドネシア、技能実習生、健康、ストレス

1. 研究の背景

日本は1990年代以降、グローバル化と労働力不足を背景に外国人労働者の受け入れが増加し、近年日本では、外国人技能実習制度を使い3年間の研修を行い就労する外国人技能実習生の数が増加傾向にある。2019年4月からは技能実習制度に加え、特定技能という新たな在留資格が新設され、労働力不足を目前に外国人労働者の数は、今後更に増加する見込みである(法務省 2019)。実際に、沖縄県に滞在するインドネシア人数は2020年6月に1,012名であり、2012年の176名と比べ5.7倍の数に増加している(出入国管理 2020)。また、沖縄県で労働資格を持つインドネシア人は779名、内「特定技能」及び「技能実習」の在留資格を持つインドネシア人は541名であり、全体労働者の69%を占める(厚生労働省沖縄労働局 2021)。

2. 研究の目的

本研究では沖縄県で働く「特定技能」及び「技能実習」の在留資格を持つインドネシア人の健康状態を検証し、属性とストレスの関連性を明らかにすることを目的とした。

3. 方法

本研究の対象は、沖縄県における「技能実習」及び「特定技能」の在留資格があるインドネシア人とした。本研究に協力する留学生、特定技能の在留資格者、監理団体所属職員等のインドネシア人ネットワークのもと、「特定技能」及び「技能実習」の在留資格を持つ在沖インドネシア人にコンタクトを取った。2020年11月21日から2021年1月31日の期間に、調査協力への同意が得られた在沖インドネシア人は合計154名であった。調査に協力するインドネシア人には、場所を設定して集まってもらいアンケートを配布、その場でアンケート用紙を直接記入してもらった。

4. 倫理的配慮

名桜大学大学院における倫理審査の承認済み。研究対象者には、研究目的、方法、個人情報保護、参加は自由意志で拒否による不利益が無いことに関して口頭で説明し、同意を得た。

5. 結果

「現在健康ですか？」という質問には、「とてもそう思う」が54% (83名)、「そう思う」が44% (68名)、「あまり思わない」が2% (3名)であり、「思わない」と回答した人は0であった。また、「沖縄で生活をする方がインドネシアより健康だと感じますか？」という質問には「とてもそう思う」が32% (50名)、「そう思う」が66% (102名)、「あまり思わない」が1% (1名)、「思わない」が1% (1名)であった。結果、98%が現在健康と感じており、インドネシアよりも沖縄県で滞在をする方が健康と感じていることが明らかとなった。

また、「沖縄で生活をする方がインドネシアより健康」と感じる理由を、KH コーダー¹で分析を行ったところ、頻出語として「健康」が38回、「食べ物」、「清潔」が32回、「沖縄」が19回、「インドネシア」が18回、「環境」、「日本」が17回、「食事」が16回、「規則」、「食べる」が14回、という言葉が上位10を占めた。

「今の仕事にストレスを感じていますか？」という質問には、「ストレスはない」が78% (120名)、「少しストレス」が10% (15名)、「ストレスがある」が8% (13名)であり、「とてもストレス」が1% (1名)、無回答が3% (5名)であり、19% (29名)の人がストレスを感じていることが明らかとなった。「ストレスはない」とその他の回答の2グループにわけ、属性とストレスの関連をカイニ乗検定及びマン・ホイットニーのU検定で分析を行なった結果、ストレスを感じているグループには、「職種 (p<0.01)」「インドネシアでの出身島 (p<0.01)」「仕事への満足度 (p<0.01)」に有意な関連があることが明らかとなった。

6. 考察

アンケート結果から、沖縄県の「特定技能」「技能実習」のインドネシア人が健康である理由は、「食」「清潔」「環境」「規則」という外部要因が、沖縄県で生活をする方がインドネシアより健康と感じる理由であることが分かった。世界的にみてもトップレベルの医療制度を誇る日本で生活を送り、安全な食や清潔な環境に身をおくことが健康と感じる要因となるのかもしれない。

しかしながら、大多数が健康と回答する中で、ストレスに関する質問ではストレスを抱えていると回答する人が目立つ結果となった。分析の結果、「職種」では介護職に従事する人、出身島は少数である島から沖縄へ来ている人の方がストレスを感じやすく、そして仕事に満足をしていない人の方がストレスを感じやすい結果となった。外部的環境が整っている沖縄で生活を送ることで、「健康である」と回答する人が多数を占める一方、内面ではストレスを抱えている「属性」が検証された。

今後、本研究を更に発展させるために、インドネシア人が感じる「ストレス」とはどのようなものなのかについても併せて研究を進めていきたい。

7. 引用文献

- 沖縄労働局 (2020)「厚生労働省沖縄労働局の「外国人雇用状況」の届出状況のまとめ」, 厚生労働省.
<https://jsite.mhlw.go.jp/okinawa-roudoukyoku/content/contents/000810761.pdf> (閲覧日: 2021年2月10日)
- 厚生労働省(2016)「外国人の技能実習の適正な実施及び技能実習生の保護に関する法律」, 外国人の技能実習の適正な実施及び技能実習生の保護に関する法律(技能実習法)について.
<https://www.mhlw.go.jp/content/000661731.pdf> (閲覧日: 2020年7月30日).
- 法務省 (2019)「新たな在留資格「特定技能」について」, 出入国在留管理庁.
<https://www.mhlw.go.jp/content/12601000/000485526.pdf> (閲覧日: 2021年2月10日)
- 法務省 (2020)「在留外国人統計(旧登録外国人統計)統計表」, 出入国在留管理庁.
http://www.moj.go.jp/isa/policies/statistics/toukei_ichiran_touroku.html (閲覧日: 2021年2月10日)

¹ テキスト型(文章型)データを統計的に分析するためのソフトウェア。アンケートの自由記述・インタビュー記録・新聞記事など、さまざまな質的データを分析することができる。